

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により実施する。
なお、小学生種目についてはTR5.2、TR5.5、TR5.13.3を適用しない。

2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
 - ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。
 - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
 - ウ) ハードルの練習は西側（直線6レーン）の外側2レーンで行う。
- (3) サブトラックへの移動は大室整形外科西側の信号のある横断歩道を渡り、十分気を付ける。

3 招集について

- (1) 招集所は第1ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
 - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際アスリートビブスとシューズの点検を受ける。このときに点呼に応じない者、招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。
 - イ) 代理人による点呼は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係へ多種目同時出場届を提出し、併せて招集に来ることができない種目の点呼（アスリートビブス・シューズの点検）を受けておくこと。
 - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードを受け取り、右腰につけて競技に出場すること。
 - ・800m未満：シールタイプのもの。各自で処分すること。
 - ・800m以上：布タイプのもの。ゴール後、招集所へ返却すること。
 - エ) 参加確認書提出後(9/14)に欠場を決めた者は、あらかじめ欠場届を競技者係に提出すること。
※多種目同時出場届・欠場届は、選手受付係(第1ゲート前受付テント)備え付けの用紙を使用すること。

4 競技について

- (1) レーン、試技順はプログラム記載順とする。
- (2) タイムによる決勝ラウンドに進む出場者の決定において、最終枠に同記録がある場合は、0.001秒単位の実時間を判定して出場者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。
- (3) リレーについて（リレーオーダー用紙はプログラム巻末のものを使用すること）
 - ア) オーダー用紙は、選手受付係(第1ゲート前受付テント)へ下記の時間に提出すること。

	予選	決勝
小学女子		9:30~10:30
小学男子		9:40~10:40
中学女子	8:50~ 9:50	15:25~15:55
中学男子	9:05~10:05	15:30~16:00
一般・高校女子		15:35~16:05
一般・高校男子	9:20~10:20	15:40~16:10

- イ) 4人のユニフォームは上下同一デザインのものとする。
- ウ) 小学生のリレーについてはタイムレース決勝とする。

- (4) 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

中学男子	1.35(練)	1.40-1.45-1.50-1.55-1.60……………以降は一般高校男子と同じ
一高男子	1.55(練)	1.60-1.65-1.70-1.75-1.80……………以降3cm単位であげる
中学女子	1.20(練)	1.25-1.30-1.35……………以降は一般高校女子と同じ
一高女子	1.25(練)	1.30-1.35-1.40-1.45-1.50……………以降3cm単位であげる

* 第1位が同成績の場合の順位決定は、2cmの幅でバーを上げ下げする。

- (5) 走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投は、下記の記録以下は計測しないが、参加人数の関係や気象条件等で変更することもある。

	小男	小女	中男	中女	一高男	一高女
走幅跳	3m50	3m00	4m80	4m00	5m50	4m30
砲丸投			7m00	7m00	9m00	7m00
円盤投			20m00	15m00	25m00	20m00
やり投					35m00	20m00

5 競技用具について

- (1) 競技用具は、やりを除いてすべて競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは自己のものを使用する場合は検査をうけ、検査後は主催者で預かり出場者全員で共用できるものとする。
(検査時間：13:30~13:50 検査場所：中央玄関ロビー)
- (3) リレーのマーカ―(最大5cm×40cmの粘着テープ)は、各チームで準備すること。競技終了後、必ず自チームのマークを前走者が取り除くこと。
- (4) 走高跳のマーカ―は、競技役員から受け取ったテープのみを使用すること。

6 表彰について

- (1) 個人で3位以内に入賞した選手は、中央玄関ロビーに賞状を取りに来ること。
- (2) 今大会は、団体総合の表彰はしない。

7 その他

- (1) ADカードをつけていない者は、競技場内、サブトラックおよび正面スタンドに立ち入ることはできない。
- (2) スパイクシューズのピンの長さは9mm以内とする。やり投と走高跳は12mm以下とする。
- (3) 競技中に発生した傷害、疾病について、主催者は傷害保険に加入の範囲内および現場での応急処置以外の責任は一切負わない。
- (4) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難にあった場合、主催者はその責任を負わない。
- (5) 拾得物については、選手受付係(第1ゲート前受付テント)で保管する。
- (6) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。

8 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、第1ゲート付近で7:00から行い、ADカード・プログラムを配布する。
- (2) 競技場の開門時刻は、7:20とする。交通妨害や事故防止のために、早朝より並ばないように注意すること。
- (3) 競技場には駐車場がありません。手柄山付近の有料駐車場を使用すること。(普通車1日200円)
- (4) 別紙の連絡事項を必ずご確認ください。